

図書館施設整備計画について

豊中市図書館協議会の提言「豊中市における図書館施設計画について」を尊重し、その早期実現をはかる立場から、当面下記の計画に基づき図書館施設の整備を進め、その計画の終了時点において、図書館サービスの状況、図書館に対する社会的ニーズや本市の都市状況の変化を見定めつつ、最終的な施設整備計画を策定する。

1. 図書館協議会提言の主たる内容

施設数	(中央図書館 1)
地域図書館	4…既設
分館	7
分室	5以上
特殊分室	2 (病院分室・市政分室)
動く図書館	2…既設

2. 当面の施設整備計画

図書館協議会提言にいう分館・分室をその規模によって、分館型地区館、分室型地区館とし、市内4地域館(中部、東部、北部、南部)に各1館ずつ配置し、4地域館8地区館構想を当面の目標とする。

施設数	中央図書館	機能の一部を分散させながら開町図書館で対応する。
	地域図書館	4 既設
	分館型地区館	4 市内4地域に各1
	分室型地区館	4 市内4地域に各1
	動く図書館	2 既設

規模	分館	図書収容能力	40,000～70,000冊
	分室	床面積	500～1,000㎡
		図書収容能力	10,000～25,000冊
		床面積	150～300㎡

配置計画	庄内幸町図書館	(南部地域)
	東豊中図書館	(東部地域)
	服部図書館	(中部地域)
	苅池図書館	(北部地域)

組織 分館および分室はその地域の地域図書館の分館および分室とする。